

# 令和2年度 未来をつくろう 市民と市長の地域懇談会 報告書



日時	令和2年10月20日(火)午後6時30分~9時45分
場所	ふれあいセンター 集会室
参加者数	7人
市側出席者	市長 北 猛俊 副市長 石井 隆 教育長 近内 栄一 総務部長 稲葉 武則 市民生活部長 山下 俊明 保健福祉部長 柿本 敦史 経済部長 川上 勝義 建設水道部長 小野 豊 教育部長 亀淵 雅彦 財政課主幹 高田 敦子 企画振興課長 関澤 博行

## 【市長 開会のあいさつ】

みなさんこんばんは。だんだん厳しい寒さが近づいてくる中で、夜分にも関わらず地域懇談にご参加をいただきまして心からお礼申し上げます。

まだまだコロナ禍が収まらないという状況でございまして、マスクをつけ、手指を消毒し、密を避けての開催となりました。状況についてはご理解いただければと思います。コロナの状況であります。4月に市民の感染が最終確認されてから半年が過ぎ、この間、色々な取り組みをさせていただき中で、北海道スタイル、富良野スタイルという新しい生活スタイルを提案させていただきました。経済の関係についてもクーポンを出させていただき、少しずつですが飲食、観光を含めて人の動きが帰ってきつつあるかなと思います。フラノマルシェの動きで少しご報告をさせていただきますと、土日については例年の100%近くまで回復しているところであります。ただ、平日は道内の方々を中心ですので60%~70%というような状況であります。宿泊については、土日は連休で多いところでは5割近くまで回復したところもあります。しかしながら平日の落ち込みといったものがまだまだ20%に行かない状況です。この後冬の観光に向けて心配、危惧される場所もあると思っています。冬になればインフルエンザ、コロナの心配もあるところですが、65歳以上の高齢者の方々においては無料でのインフルエンザの予防接種、あるいは子どもたちも小中学校、高校3年生まで支援をさせていただいて予防接種を呼び掛けています。また、冬季観光についても今後様々な施策を検討していきますので、できる限り経済の落ち込み、影響を最小限に食い止められるよう続けていきたいと思っています。またクーポンの話もさせていただきましたが、今回のコロナ対策、行政も国、道、市も地域経済を守るため努力しますが、それだけではまだ及ばないところがあります。市民一人ひとりのご理解とご協力が何よりも大切なことと考えていますので、今後の施策の中でご協力をいただけますようお願い申し上げます。

今日の地域懇談会ですが情報提供ということで富良野市第6次総合計画基本構想原案について説明させていただきたいと思っています。基本計画については令和3年度から新しい総合計画が始まり、この総合計画作成に向けては昨年の11月から市民の意見を聞かせてもらうワークショップから始まり、新年度になってからは有識者会議も設置させていただき、庁内にはプロジェクトチームということでそれぞれ活動をさせていただきます。今日は地域懇談会ということで市民の皆さんのご意見をお聞かせいただき、可能な限り意向を汲み上げこの計画の中に盛り込んでいきたいと思っています。市民の皆さんのご意見を聞かせていただく動きのひとつが地域懇談会となっています。地域の課題も皆さんのご意見もあろうかと思っています。今までは総合計画は行政で作って市民の皆さんに提案して、参加を呼び掛けるという形でありましたが、大切なのはこの後の協働ということでありますし、今回の総合計画基本構想原案の中にもありますが、「共創」、ともに作る動きが大切になってくると思っています。その意味から市民のみなさんに関心をもつていただき、参加していただくことが大事だと思いますので、今日の地域懇談会を有意義にすすめさせていただきますようよろしくお願い申し上げます。限られた時間ではありますが皆さんのご協力をよろしくお願い申し上げます。開会にあたってのご挨拶に代えさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 【懇談会の意見と回答】

### 行政運営（ICT）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
○前から言われていますが市HPは見づらい。デジタル化して入口となるHPを大至急整理してほしい。提案としてスマホでAIチャットやライン、「ゴミ出し」と入れれば案内してくれ、自分でやってみたら電話の問合せがなくなり仕事に集中できた。月2000円程。	○HPは以前から見づらいといわれています。更新は予定していますが枚数が多く、AIチャットなど今年から戦略室を担当に戦略的に進める予定です。ラインの活用も内部で検討し、積極的に活用したいと考えます。

I T 関係を積極的に取り入れてほしい。	
○光回線は 400 回線以上の加入とあったが現在の進捗状況はどうなっていますか	○10 月 16 日で一度区切りをし、400 回線は越え、現在 600 回線以上となっています。申し込みを 10 月末まで延期し、農村部の隅々まで回線を引きたいと考えますので状況を見ているところです。

## 都市基盤（新庁舎）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
○建物の高さは 21.17m となっていますが消防車は対応していますか。対応しなければそれなりのはしご車が必要と思います。	○火事の関係ではしご車はないですが、すべて放水で対応できると聞いている。
○喫煙室ないですがみなさん大丈夫ですか。	○市役所は昨年 7 月から一切禁煙です。今回は市役所事務室と多目的ホールで吸えることはできますがあえて禁煙にしました。

## 防災（防災）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
○平成 28 年の大雨で鳥沼に広報車が回りふれあいセンターに年寄から先に避難とあったが、避難所には食料も寝具もなかった。物のない所に年寄から先に避難させて言われても避難させづらい。備蓄はどう考えていますか。	○平成 30 年の胆振大地震だと思います。大停電で電気を使う病気の方等に体育館で発電機を用意しました。通常の水害や地震は局地的で毛布もたくさんあり、食事もいざとなれば振興公社で 500 食程の米を備蓄していると聞いています。新庁舎には備蓄庫があり、災害対策本部や備蓄も充実していきたいと考えています。

## 福祉・社会保障（高齢者福祉）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
○インフルエンザかどうか分からない時に我々はどこに行けばいいですか。いきなり病院に	○インフルエンザの流行は、コロナと症状が似ているため医療機関での混乱が懸念されま

行ってもいいのか等を広報に目立つように掲載してほしい。広報を冷蔵庫に貼り付けておけるようにしてほしい。

す。相談する際、今までは保健所に連絡し、保健所の指導で病院に行くことになっていましたが、全国的にインフルエンザが流行ると保健所や診療する病院もパンクするので、保健所ではなく掛かりつけ医院に連絡した上で検査対応してもらうこととなります。対応できない医院は検査可能な病院に繋げてもらいます。現在保健所では、各病院に協力依頼しています。今のところ協力可能な医療機関は未定ですが、市内では協会病院以外で数か所の予定と伺っています。今月末くらいに確定する予定ですので、HPや広報でお知らせ致します。

## 【市長 閉会のあいさつ】

限られた時間ではありましたが、ご協力いただきましたこと心からお礼申し上げます。

今日の情報提供につきましては、今日で終わりということではなく、総合計画の関係については、この後また機会があるごとに、連合会長会議、各団体の集まりを利用させていただき、総合計画に盛り込める市民の意見としてお受けをしたいと思っていますのでよろしくお願い申し上げます。

庁舎の関係も情報提供ということで、貴重なご意見もいただきました。庁舎も建物は11月着工し令和4年度に完成、供用開始というような流れになります。中身を作るのはそれからで、形は変えることはできませんが中身は市民の皆さんのご意見で改善、あるいは育てていくことができると思っております。

この後のまちづくりは皆さんのご意見、行動、活動が大事になってまいりますので、今後も引き続きご協力ご支援のほどお願い申し上げます。閉会のご挨拶に代えさせていただきます。本日は大変ありがとうございました。

## 【参加者アンケートの主なご意見】

年齢区分	性別	ご意見
60-69歳	男性	富良野市に住んでいると何年たっても独身女性との出会いがなく交際もできない。出会いの企画実行してほしい。
70歳以上	男性	行政の方々の努力は十分に理解しており感謝しております